介護ロボット・ICT導入後の報告について

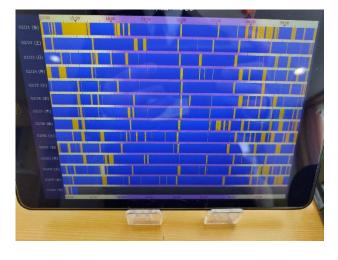
令和5年3月31日(令和4年度2022年度)、法人内グループホーム3事業所(グループホームみのり/グループホームニューみのり/グループホーム船見坂みのり)において、

- ・介護ロボット (パラマウントベッド株式会社 眠り SCAN)
- ・ICT(ND ソフトウェア株式会社 ほのぼの NEXT Care Palette) を導入しています。

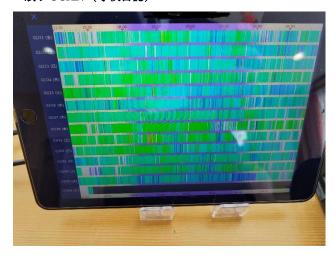
<介護ロボット導入の効果 (ケアの質の向上) >

事故防止、睡眠時間の確保、体調変化の早期発見などの根拠となる情報として、夜間の見守りや生活 状況の把握などに利用しており、利用者の安全性向上と介護者の負担軽減のために活用できています。 例えば、外見上に変化が見られない場合においても、「呼吸日誌」や「心拍日誌」を見ると一目して状態変化が把握できるという利点があります。また、カンファレンスにおいても、課題分析や具体策検討の資料として、適宜眠り SCAN の情報を活用しています。

眠り SCAN (睡眠日誌)



眠り SCAN (呼吸日誌)



<介護ロボット導入の効果(生産性向上)>

①1回の勤務時間(8時間)内において居室への見守り業務には、どのくらい行っていますか?

【グループホームみのり】

令和5年3月の導入時から令和7年2月の時点までで「14.3%」の効率化

【グループホームニューみのり】

令和5年3月の導入時から令和7年2月の時点までで「25.0%」の効率化

【グループホーム船見坂みのり】

令和5年3月の導入時から令和7年2月の時点までで「26.2%」の効率化

②見守りシステムの導入により負担感は、変わりましたか?

【グループホームみのり】

令和5年3月の導入時から令和7年2月の時点までで「71.4%」の負担感の軽減

【グループホームニューみのり】

令和5年3月の導入時から令和7年2月の時点までで「50.0%」の負担感の軽減

【グループホーム船見坂みのり】

令和5年3月の導入時から令和7年2月の時点までで「80.0%」の負担感の軽減

③見守りシステム(介護ロボット)導入の効果は?

【グループホームみのり】

令和5年3月の導入時から令和7年2月の時点までで「71.5%」の職員が効果を実感

【グループホームニューみのり】

令和5年3月の導入時から令和7年2月の時点までで「81.3%」の職員が効果を実感

【グループホーム船見坂みのり】

令和5年3月の導入時から令和7年2月の時点までで「73.3%」の職員が効果を実感

<ICT 導入の効果(ケアの質の向上)>

タブレットを使用することで、記録にかかる時間を短縮し、その分の時間を利用者との関わりに振り分けることができ、介護サービスの質の向上につなげることができています。また、情報を一元管理することで、カンファレンスの際に情報端末を見ながら課題整理や具体策の検討などができるようになるなど、情報共有がしやすくなることで、情報を活かしたケア(経験と勘に頼ったケアから、客観的なデータなどにもとづく根拠を持ったケア)が実現できるようになりました。

<ICT 導入の効果(生産性向上)>

①1回の勤務時間(8時間)内において記録業務には、どのくらい時間がかかっていますか?

【グループホームみのり】

令和5年3月の導入時から令和7年2月の時点までで「42.9%」の効率化

【グループホームニューみのり】

令和5年3月の導入時から令和7年2月の時点までで「37.5%」の効率化

【グループホーム船見坂みのり】

令和5年3月の導入時から令和7年2月の時点までで「63.6%」の効率化

②記録システムの導入により負担感は、変わりましたか?

【グループホームみのり】

令和5年3月の導入時から令和7年2月の時点までで「71.4%」の負担感の軽減

【グループホームニューみのり】

令和5年3月の導入時から令和7年2月の時点までで「47.1%」の負担感の軽減

【グループホーム船見坂みのり】

令和5年3月の導入時から令和7年2月の時点までで「93.3%」の負担感の軽減